

## 謝辞

地球温暖化物質・亜酸化窒素の分解反応における高性能触媒の探求という非常に興味深い先導的研究に取り組む機会を与えて下さり、また、研究を行う上での適切な御指導をいただきました国森公夫教授に心より感謝いたします。通商産業省工業技術院資源環境技術総合研究所燃焼工学研究室室長である宮寺達雄博士には、分析装置の利用にあたり御協力いただきました。御礼申し上げます。伊藤伸一技官には、研究を円滑に進めて行く上での適切な技術的指導をいただき、また研究室生活でもお世話になりました。深く感謝しております。昨年度まで面倒を見ていただいた財団法人神奈川科学技術アカデミーの上塚洋博士と、本年度の研究において様々な助言をいただいた亀岡聡博士には大変お世話になりました。研究室の大先輩でもある両博士には非常に感謝しております。

本年度、様々な場面で話し相手になってくれた田中伸一君、同期の仲間がいないという現実には寂しいものがあるでしょうが、後輩諸君との輪を大切に、残りの学生生活を有意義なものにしてください。本年度で修士を取得する長嶋健君と藤森竜士君、学士を取得する鈴木俊幸君、4月からは社会人としてお互いに頑張りましょう。同じ研究グループである武田享弘君、本研究は現在、大変興味深くやり甲斐のある場面に直面していますので、さらに研究を重ね良き成果が上がることを期待しています。水谷宣明君、はめをはずすと少々言葉遣いに配慮の欠ける場面もありましたが、同じ関西人である君の作り上げる空間はとても居心地の良いものでありました。学生生活最後の一年、頑張ってください。近藤聡司君、なかなか難しい研究ではあるかもしれませんが、めげずに頑張ってください。喜多賢二君、林秀高君、君たちの研究室生活はまさにこれからです。今後の活躍を期待しています。

研究生生活を離れた私生活においても、様々な方のお世話になりました。そのすべての皆様に深く御礼申し上げます。

最後に、これまでの私を支え続けてくれた父、母、弟、妹、親戚の皆様には深い感謝の意を表したいと思います。

2000年3月 湯崎浩一